

としょかん 図書館だより

せ た が や く り つ わ か ば や し ょ う が っ こ う と し ょ か ん れ い わ ね ん が つ は っ こ う
世田谷区立若林小学校図書館 令和6年10月 発行

ひがくれるのも早くなり、秋の訪れを感じるよう
になりました。秋ならではの自然や味覚を味わいなが
ら、読書もぜひ楽しんでください。



がっ つき 10月ってどんな月？

- 神無月（むかしの10月のよびかた）
ぜんこく かみがみ いすもたいしゃ あつ かくち かみがみ
全国の神々が出雲大社に集まり、各地に神々がいなく
なる月、という意味です。出雲では「神在月」といいます。
- 目の愛護デー（10月10日）
め あいご がつ と お か
目を大切にしようといよびかける日です。10月10日を
みぎかいてん げ め み
右回転すると、まゆ毛と目のように見えることからこの
日になりました。
- 秋祭り
あきまつ
あき ゆた さくもつ きせつ ほうさくきがん しゅうかく
秋は、豊かな作物がみのる季節です。豊作祈願と収穫
かんしゃ まつ かくち おこな
感謝のお祭りが各地で行われます。

参考資料：『こどもきせつのぎょうじ絵じてん』【386さ】三省堂編集所 編
『和の行事えほん 秋と冬の巻』【386た】高野紀子 作/あすなろ書房

この本よんでみて

☆しょうかいした本は、^{ほん}学校図書館にあります。

『ヒッコリーのきのみ』

作 ^{さく こうやまよしこ} 香山美子/

【E え】

りすのバビーは、きのみをひろいに^{おお}大きなかごをもって、もりへでかけました。いえにかえってきのみをたべたあと、あまったきのみは^{ふゆ}冬のためにうめることにしました。でも、どこにうめたかバビーはわからなくなってしまいます。

『^{あき}秋ものがたり』

の ^{の が み} が み ^{あきら} あきら ^{へん} 編/ 野上 暁

【9 1 3 あ】

^{むれ}群ようこさんや^{うちだりんたろう}内田麟太郎さんなど、15人の^{にん}人気作家がそれぞれ^{あき}秋をえがいた^{たんぺんしゅう}短編集です。どれも^{みじか}短い^{はなし}お話なので、^{あき}秋を感じながら、^{すこ}少しずつ読んでいけます。

が ^{がつ} 10月の開館^{かいかん}予定表^{よていひょう}

月	火	水	木	金	土
	1 ○	2 ○	3 ○	4 ○	5 ☆
7 ○	8 ○	9 ○	10 ○	11 ○	12 ○
14 休	15 ○	16 ○	17 ○	18 ○	19 ☆
21 ○	22 ○	23 ○	24 ○	25 ○	26 ☆
28 ○	29 ○	30 ○	31 ○		



○：^{げこうじこく}下校時刻まで

☆：9時^じから12時^じまで

休：^{へいかん}閉館